

## 「森の探検隊」を初めて体験しました!! ～箕面こどもの森学園の皆さん～

平成30年11月16日(金)、箕面市にある認定NPO法人箕面こどもの森学園の小学部(1～6年生)22名に、箕面国有林「エキスポ'90みのお記念の森」で当センターが開発した森林環境教育プログラム「森の探検隊」を初めて体験していただきました。



この学園はユネスコが推進しているESD(持続可能な開発のための教育)を実践している学校で、小・中一貫のフリースクールです。

探検隊はこれまで小学4年生などの同一学年の班編成でしたが、今回は1年生から6年生の縦割りの班編成で当センターも初めての試みであり、探検ポイントの指令書やヒントの内容を低学年でも理解できるのか、体力的に高学年について行けるのか等の不安もある中、子ども達は5班に分かれ当センターや京都大阪森林管理事務所の引率者とともに、予め決めていたポイントを約2時間かけて巡りました。

探検の途中には、野鳥の水浴びを目撃した班や逃げていくニホンリスを目撃した班もある中、幸いなことに天然記念物のニホンザルの群れにはすべての班が遭遇するなど、森の自然とのふれあいを楽しみながら探検隊を実践していただきました。

なお、不安視していた低学年の理解度や体力等については、高学年のサポートもあり無事に終了することができました。

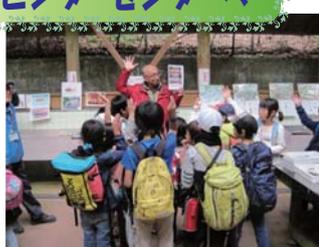
午後は箕面ビジターセンターに移動し、NPO山麓保全委員会の皆さんが事前に採取していただいた水生昆虫の観察や森林、川、水生昆虫の関わり等をクイズで楽しく教わった後、センターの展示物を見学し、子ども達からは様々な質問がありましたが、自然解説員の皆さんは子ども達でも理解しやすい言葉で説明をしていただきました。



## ビジターセンターへ



これなにっ??



みんなで楽しいクイズ



たくさん展示物

## 森林ふれあい推進事業「森の謎解き探検ツアー」 ～ 箕面の森が謎解きの舞台に! ～



平成30年11月25日(日)、大人24名、子ども26名、計50名の参加で、第2回「森の謎解き探検ツアー」を大阪府箕面市内の箕面国有林(政之茶屋園地周辺)で開催しました。(第1回は、8月26日(日)に開催。大人10名、子ども11名、計21名の参加)

このイベントは、近畿中国森林管理局が「森林ふれあい推進事業」として実施団体を公募し、「非営利活動団体vitalink(ヴィタリンク)」に応募していただき、協定を締結して両者の共催で開催しました。

当日は、箕面市で有名な紅葉のシーズンで観光客の車が多いため、現地につながる府道豊中亀岡線の2車線を片側駐車させて片側一方通行にするという状況でした。

大阪市やその周辺からの参加者は、箕面の森の紅葉と府道の片側に駐車する車の長い列を眺めながら政之茶屋園地に到着した後、家族、グループ単位に分かれ、受付で「森に古くから伝わる宝物を壊す。」という犯行予告を受け、宝物を守るために、予告の真意を突き詰め、犯人を捜す冒険を始めました。

参加者は、森の中の各ポイントに提示されたヒントを頼りに、謎解きを進めていきました。いくつかのポイントにはスタッフがいて、謎解きの手助けをしました。この謎解きツアーは、謎を解く知力と移動する体力、人脈、運などが必要です。参加者は謎を解き終わると受付に戻り、答えの番号鍵で宝箱を開けます。最後にスタッフから、海洋のマイクロプラスチックゴミの問題を提示して、参加者に考えてもらいました。

参加者からは、「謎解きが難しかったけど楽しかった。」、「謎解きは、すごく工夫されていた。」、「子どもと一緒に楽しめました。」などの感想をいただきました。



受付で犯行予告を受ける



ポイントでヒントを撮影



宝箱をオープン

天然記念物の  
オオサンショウウオ  
を発見!!



林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター

TEL:050-3160-6745/FAX:06-6881-2055

〒530-0042 大阪市北区天満橋一丁目8-75 近畿中国森林管理局 3F

URL: [http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo\\_fc/](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/)

E-mail [kc\\_fureai@maff.go.jp](mailto:kc_fureai@maff.go.jp)

当センターの活動報告を年報としてとりまとめ、上記アドレスに掲載していますのでご覧ください。

